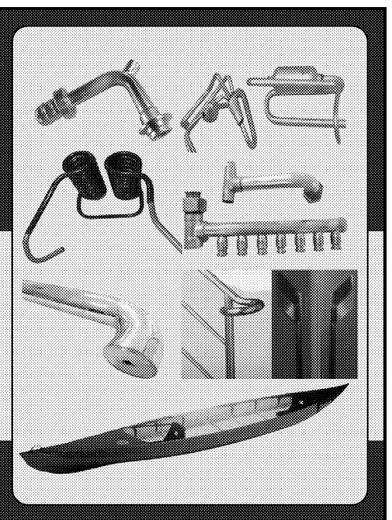
長年の経験と技術がお役に立ちます！　ISO14001認証取得

進化する「水の力の加工技術」
ウォータジェット加工センター
ウォータジェット応用加工・特殊加工
●適合材●複合素材/多層構造材/樹脂材/新素材/軟質材/硬質材/危弱材/焼入材
●特　長●熱影響がない/切断のストレスがない/素材機能にダメージを与えない
素材にあわせて3機種・3台が短納期を実現します
1号機 オープンタイプ 1200×2400
2号機 テーブルタイプ 1200×2400
3号機 テーブルタイプ 1000×1000
当社のホームページに接続するQRコードです
株式会社 米山製作所　〒190-1222 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原24-10
TEL 042-556-2358(代) FAX 042-556-2131(専)
http://www.yoneyama.co.jp　●info@yoneyama.co.jp(代)

月産数百万本のパイプから一本物まで
お客様のＱＣＤ要求に御満足いただける
製造方法で加工させていただきます
＜材種＞　SUS／銅／アルミ／アルミ異径押出材／鉄／真鍮／チタン
＜加工種類＞　曲げ加工・端末成型・切断加工・プレス・切削加工・スピニング加工・溶接加工（ロー付け・TIG・MIG・電溶他）



各種産業向け　各種金属　全方位パイプ・バー材加工メーカー
株式会社 カイセ工業　URL:http://www.kaise.co.jp
本　社　〒194-0011 東京都町田市成瀬が丘3-4-3　TEL 042-796-8531　FAX 042-796-5403
新潟工場　〒946-0063 新潟県魚沼市中家新田58　TEL 025-792-2589　FAX 025-792-4046　営業部
海外工場　タイ工場：アマタナコン工業団地内　TEL +6638-454-254　日本人専用 +66818631819（貝瀬）
ベトナム工場：ロンハウ工業団地内　TEL +8483-873-4873　日本人専用 +84937795344（横山）

特殊工程を含む一貫対応で、お客様のソリューションを実現！
チタン他
耐熱金属加工

Accredited Nadcap
私たちは航空宇宙業界のリーディングカンパニーを目指します。
株式会社 吉増製作所
Yoshimasu Seisakusho Co., Ltd.
〒197-0815　東京都あきる野市二宮東三丁目6番地14
TEL.042-558-2151　FAX.042-558-2157
http://www.yoshimasu.com

高度な技術力で躍進

東京・多摩エリア Tokyo・Tama Area　産業・企業 特集

最先端のモノづくり集積地

東京都・多摩地域は大企業の工場が立地するほか、高い技術力を持つ下請けや、独自の研究・開発による製品を手がける中小企業が多い。また、大学が多く立地し、連携による新たなビジネスが生まれるポテンシャルもある。金融緩和などによる円安・株高など、アベノミクス効果による景気上昇の機運も高まっている。産学官による連携に金融機関が加わり、さらに一段進んだ地域活性化に取り組もうとしている。

多摩地域は人口約460万人で、約3100事業所が拠点を構える産業の集積地だ。東京都の2012年の製造品出荷額等は8兆1805億円。このうち多摩地域（市部・西多摩郡）は4兆6915億円（構成比57・3%）。区部の3兆4853億円（構成比42・6%）と比べても大きな比率を占める。

区市町村別の順位でも1位の府中市7824億円（同9・6%）を筆頭に、日野市7664億円（同9・4%）、羽村市6351億円（同7・8%）、大田区4796億円（同5・9%）、昭島市4194億円（同5・1%）と多摩地域が上位を占める。輸送用機械、情報通信機械、電子部品・デバイス、電気機械、精密機械が多い。

これらを支えるのが多様な業種の中小企業だ。大企業も中小企業の技術を活用しようとしている。多摩地域では大企業、中小企業によるマッチング会が多く開催されている。東京都中小企業振興公社多摩支社は10月にパレスホテル立川（立川市）でマッチング会「コラボレーション交流会」を開催。IHI、富士ゼロックスなど大手企業28社と、地元中小企業125社が参加した。通常のマッチング会は中小企業がブース展示をし、来場者が自由に見学しながら個別に相談するケースが多い。これに対し、コラボレーション交流会は事前に自社技術のアピールポイントをリポートとして提出。大企業のニーズとすりあわせた上で参加企業を決めている。両者のニーズを絞り込み、マッチングの確度を上げる狙いだ。

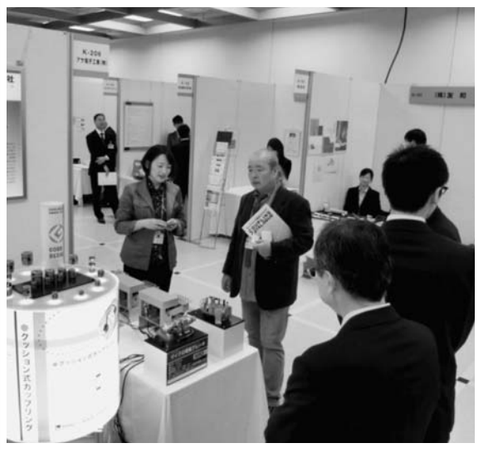
府中市は10月に「第24回府中市工業技術展　ふちゅうテクノフェア」をルミエール府中（府中市）で開催。地元中小企業69社が参加し、2日間で延べ4500人が来場した。府中市は東芝府中事業所、NEC府中事業場などの大企業が立地している。下請け企業としての依存度は高くは無いが、これらの企業の協力会社として高い技術を持つ企業も多い。

TAMA協会、西武信用金庫（東京都中野区）は11月に「第14回ビジネスフェアfromTAMA」を新宿NSビル（東京都新宿区）で開催。230社・団体が参加した。出展者は「製造・加工技術」「環境」「情報・ソフトウエア」「流通・サービス」「住宅・建設」など業種ごとに分類され、事業コーディネーター約200人がマッチングを支援した。今回は新潟や、東日本大震災の被災地である東北の企業も参加し、エリアも広域に広げてビジネスチャンスを増やそうとしている。

東京都中小企業振興公社の「コラボレーション交流会」

大企業と中小企業 マッチングで活性化

多摩地域は大企業の工場が立地するほか、高い技術力を持つ下請けや、独自の研究・開発による製品を手がける中小企業が多い。また、大学が多く立地し、連携による新たなビジネスが生まれるポテンシャルもある。金融緩和などによる円安・株高など、アベノミクス効果による景気上昇の機運も高まっている。産学官による連携に金融機関が加わり、さらに一段進んだ地域活性化に取り組もうとしている。



TAMA協会などが開いた「第14回ビジネスフェアfromTAMA」

企業支援の連携加速 金融機関も後押し

地元金融機関も地域活性化策に積極的に取り組む動きが出てきている。多摩地域に多く立地する大学、自治体との連携で技術・開発の高度化、人材育成で連携し、ビジネスの充実化やチャンス拡大につなげようとしている。

西武信金は羽村市、羽村市商工会と産業支援のための連携組織「羽村地域産業振興懇談会」を、福生市、福生市商工会と「福生地域産業振興懇談会」をそれぞれ立ち上げた。中小企業支援の情報交換、調査研究、支援事業などを実施し、地元企業の支援強化や地域活性化に取り組む。

また10月には亜細亜大学と、地域の活性化と産業振興のため包括的連携・協力協定を結んだ。亜細亜大学で受け入れているアジア留学生向けに、西武信金のネットワークを使ったインターンシップを実施。中小企業への就業や、グローバル人材育成支援に取り組む。

多摩信用金庫（立川市）は現在までに多摩市、調布市、日野市、瑞穂町、昭島市のそれぞれと「産業活性化支援に関する包括協定」を締結。職員を派遣し、産学官連携や企業支援などの推進に取り組んでいる。

また、多摩信金は地元大学と組んで、学生の就職先として地元企業に定着率を高める取り組みにも乗り出す。地元大学と企業らで組織する、学術・文化・産業ネットワーク多摩（日野市）は14年度から地元企業、加盟大学33校が共同で学生向けに奨学金制度「多摩未来奨学金」を立ち上げる。多摩信金のほか、京王電鉄ら地元企業と自治体が資金を拠出。学生1人あたり年間30万円の奨学金を支給し、学生の経済的負担を軽減する。中小企業にも寄付を呼びかけ、財源に充てる。

少子高齢化により市場が縮小する一方で、大学生の就職率低迷は依然として大きな課題となっている。人材の確保・育成が経営課題となる中小企業と連携して就職につなげることで、地元多摩地域への就職者増加や地域活性化に結びつけたい考えだ。

確かな計測で、その先の未来へ　KYOWA
特殊センサによる
き裂進展モニタリングシステム
【導入目的】
●鋼床版の疲労損傷によるき裂の進展予測・モニタリング
●補修後の効果計測
き裂発見
ゲージ・センサ
K値ゲージ
第1ステップ　き裂進展予測
き裂先端の応力・ひずみからK値を算出し、頻度分布を計測することにより、き裂の進展を算出できます。
クラックゲージ
第2ステップ　き裂モニタリング
き裂進行に伴いグリッドが切断され抵抗値が変化し、その変化をひずみ測定器で測定することによりき裂の進行を計測します。
Web データロガーなどと組み合わせ、き裂進展計測を無人化できます。
ホットスポットセンサ
第3ステップ　補修効果計測
1枚でホットスポット応力が直接計測できるセンサです。
2点のひずみ出力を後処理計算する必要がなく、ダイナミック計測、頻度計測に最適です。
株式会社 共和電業
計測と制御を通じて、“安全と安心”の提供で社会に貢献する“技術創造企業”
www.kyowa-ei.co.jp/　〒182-8520 東京都調布市調布ヶ丘3-5-1